



Title	デザイン理論 13号 奥付
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 1974, 13, p. 106-106
Version Type	VoR
URL	https://doi.org/10.18910/53668
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

The University of Osaka

編集後記

本号も執筆者各位と編集委員の努力によって、発刊することが出来た。

前号から装幀デザインを学会員のグラフィック・デザインの専門家にご依頼することになり、今回は京都教育大学の掘口隆志氏にお願いした。ご覧のように見事なデザインをいただき表紙を飾ることが出来、本誌を借りて厚くお礼を申し上げたい。

今年度は研究発表4篇が発表され、他に会員諸氏のデザイン実践活動を紹介し、かつ作品発表の場を設けることが、委員会で決まった。決まった時期が遅きに失したため、発表者には大変ご迷惑をおかけする結果となつたが、これも本誌を借りてお詫びしたい。

さて、本号も13号を迎へ、内容も年毎に充実し、デザイン論の成長を示していく、まことに喜こばしいことであるが、昨今の物価の高騰で出版も年々苦しくなっている現況である。会員各位のご協力とご支援によって、この苦境を克服して、是非ともこの機関誌の一層の発展を望みたい。 (野口)

(野 口)

デザイン理論 13 昭和49年11月発行 —非売品—

編集発行 関西意匠学会会誌編集委員会
編集責任者 京都工芸繊維大学意匠工芸学教室 野口茂
印 刷 有限会社 北斗プリント社